

モビルス、LINE による学校連絡網サービス「SCHOOL CAST」を提供開始

～第一弾として、大分県別府市の LINE 公式アカウントに採用～

The Support Tech Company として顧客サポート支援のソリューションを開発するモビルス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:石井智宏)は、この度、自治体向けに LINE を活用した保護者への学校連絡網サービス「SCHOOL CAST (スクールキャスト)」の提供を始めました。第一弾として大分県別府市(市長:長野恭紘)に採用され、4月1日より別府市の LINE 公式アカウント(@beppucity)にて運用中です。

「SCHOOL CAST」は、市町村の LINE 公式アカウント(地方公共団体プラン)を利用し、各地域において生徒(児童)の保護者へ LINE メッセージが送信できるシステムです。配信対象は、学校・学年・クラス・部活などの単位で設定でき、自治体・学校による保護者へのスムーズな連絡を支援します。

LINEによる学校連絡網サービス「SCHOOL CAST」



▲(左)別府市 LINE 公式アカウントの画面。(右)「SCHOOL CAST」の利用イメージ

■ 開発の背景

モビルスでは、自治体向けに道路の老朽化や公園器具の破損等の不具合通報や、ごみ分類・子育て相談等が LINE で簡単にできる「モビルス×LINE 住民サービス」を提供しているほか、福岡市の LINE 公式アカウントでの避難行動支援機能の開発や、市川市の LINE による住民への情報発信に採用されるなど、自治体と住民のコミュニケーション活性化や業務効率化に向けた取り組みを支援してきました。

また、自治体の BCP(災害時の業務継続計画)対策の支援を目的に、AI 電話自動応答システム「MOBI VOICE」の無償提供を行い、名古屋市などに採用されました。川口市では、新型コロナウイルスワクチン接種の問い合わせ窓口に、「MOBI VOICE」が導入され、24 時間電話で問い合わせ対応を可能にしています。品川区の独自給付金では、申請状況確認や問い合わせが Web と LINE から 24 時間自動対応できるチャットボットの開発を行うなど、自治体向けサービスの豊富な導入実績があります。

自治体と住民のコミュニケーション手段として LINE 活用が増え、自治体からの情報配信だけでなく、住民からの道路等の不具合通報やチャットでの相談、住民票取得の手続きなど、様々な用途で活用が進んでいます。その中で、学校と保護者の連絡手段として、自治体の LINE 公式アカウントを利用できないかと構想があがりました。

従来の学校連絡網は、メールや専用アプリが主流でした。メールは、通知に気づきにくい、情報を一覧で確認しにくいといった点が課題にあります。また、専用アプリは、新たにインストールが必要で利用されにくく、アプリの保守も負担になりがちです。

そこで、LINE 公式アカウントに対応したセグメント情報配信システム「MOBI CAST(モビキャスト)」のオプション機能として、学校連絡網システム「SCHOOL CAST」を開発しました。「SCHOOL CAST」は、学校から保護者への情報配信のほか、既読確認やアンケートの実施、資料の配布などができます。今後、保護者から学校への欠席や遅刻連絡機能も搭載予定です。

学校連絡網を LINE 内で実施することで、保護者の利便性を高め、学校と保護者のより円滑な情報共有、コミュニケーションを図ることができます。また、市町村の LINE 公式アカウント活用支援を通じて、自治体のデジタル活用推進にも貢献します。

■ 別府市での導入について

別府市の LINE 公式アカウント(@beppucity)にて、市内の幼小中学校にて学校と保護者の連絡網として、「SCHOOL CAST」が活用されています。

【導入の趣旨・目的】

- 学校（幼稚園、小・中学校）から保護者への迅速かつ確実な緊急連絡により園児、児童、生徒の安全・安心の確保のため。
- 保護者の費用負担の軽減のため。
- メール配信システムの統一により教職員・保護者の操作に係る負担の軽減のため。

【利用の流れ】

別府市、学校連絡網「SCHOOL CAST」登録の流れ



▲別府市LINE公式アカウントのメニューから「受信設定」→「学校連絡網」を選択。



▲保護者名、生徒情報(学校、学年、クラス、出席番号、生年月日、認証コード)を入力。



▲必要事項の入力後、「送信」ボタンを選択後、登録完了。※「情報追加」を選択すると二人目の情報を登録できます。

- (1)別府市 LINE 公式アカウントを友だち登録
- (2)メニューから「受信設定」を選択し、「学校連絡網」を選択
- (3)保護者名、生徒情報(学校、学年、クラス、出席番号、生年月日、認証コード)を入力
※認証コードは、学校から保護者へ連絡
- (4)必要事項を入力後、送信
- (5)正しく入力されたことが確認されると、登録完了
- (6)学校から必要な連絡が適宜届く

■ 「SCHOOL CAST」の概要

市町村の保持する一つの LINE 公式アカウント(地方公共団体プラン)を利用して、市町村の教育委員会の管轄する学校等教育機関の学校・学年・クラス・部活などの単位で、生徒(児童)の保護者に連絡を行う仕組みです。モビルスの提供する LINE 公式アカウントのセグメント配信システム「MOBI CAST」のオプション機能となります。

【搭載機能】

- ・情報配信(学校→保護者)
- ・既読確認
- ・アンケート、意思確認
- ・資料配布
- ・配信グループ設定
- ・登録生徒(児童)管理
- ・情報送信者権限管理
- ・欠席・遅刻連絡(保護者→学校)※今後の機能拡張で追加予定

【保護者の事前登録手順】

- (1)学校から保護者へ LINE の登録用 QR コードと認証コードを連絡
- (2)QR コードから自治体の LINE 公式アカウントを友だち登録
- (3)LINE 上で生徒(児童)情報を登録する

※登録情報は、学校名、学年、クラス、出席番号など(名前は必須ではない)。学校から連絡された認証コードは必須

- (4)認証コードが正しい場合のみ、配信対象として登録完了

【学校の配信手順】

- (1)管理画面上で配信メッセージを作成、配信対象を選択
- (2)登録したメッセージが配信対象へ自動で送信される
- (3)登録した保護者のLINE公式アカウントにメッセージが届く



▲管理画面イメージ(メッセージ配信設定の操作画面)

【価格】

個別お見積りとなります。別途ご相談ください。

【お申込み・お問い合わせ】

お申込みのほか、デモや詳しい案内を希望される方は、下記よりご連絡をお願いします。

<お問い合わせフォーム>

<https://go.mobilus.co.jp/l/843543/2020-02-24/cht5y>

<メール>

contact@mobilus.co.jp

<お電話> ※AI 自動応答システム MOBI VOICE 対応

03-6417-9523

<参考> モビルスの自治体支援実績

・【神奈川県横浜市】2021年4月28日:

横浜市の LINE 公式アカウントに「道路損傷通報システム」を導入。

市民が発見した道路等の不具合を、24時間いつでも LINE で報告できる

<https://mobilus.co.jp/press-release/27708>

・【埼玉県川口市】2021年4月2日:

モビルス、埼玉県川口市のコロナワクチン問い合わせ電話窓口に AI 電話自動応答システムを導入。

接種予約の受付や質問に 24時間自動で対応。

<https://mobilus.co.jp/press-release/27432>

・【神奈川県相模原市】2020年11月30日:

LINE を活用した子育て支援の連携。モビルス株式会社「自治体ソリューション」から、NPO 法人きずなメール・プロジェクトの孤育て予防メッセージ「きずなメール」を配信。相模原市 LINE 公式アカウント「さがみはら子育てきずなメール」

<https://mobilus.co.jp/press-release/24205>

・【大分県別府市】2020年10月27日:

大分県別府市がモビルスの自治体向け LINE「情報配信」「AI チャットボット」サービスを導入。イベントや子育ての情報など、利用者が欲しい情報を登録し LINE で受信。「日英対応ごみ分別案内」に AI 搭載で、ごみ分別検索がより簡単に。

<https://mobilus.co.jp/press-release/23966>

・【新潟県長岡市】2020年10月19日:

新潟県長岡市がモビルスの自治体 LINE 向け「情報配信」「不具合通報」サービスを導入

<https://mobilus.co.jp/press-release/23900>

・【大阪府堺市】2020年10月9日:

大阪・堺市がモビルスの自治体 LINE 向け「不具合通報」サービスを導入。

道路公園等の不具合を住民が LINE で 24 時間いつでも通報できるチャットボット始動

<https://mobilus.co.jp/press-release/23858>

・【東京都品川区】2020年7月30日:

「しながわ活力応援給付金」のチャットボットを開発、申請状況の確認が 24 時間 Web や LINE で可能に、品川区公式 LINE アカウント開始

<https://mobilus.co.jp/press-release/23194>

・【茨城県古河市】2020年6月12日:

古河市の LINE で相談できる「虐待・DV ほど LINE」の 実証実験にチャットシステム「mobiAgent」が採用

<https://mobilus.co.jp/press-release/22605>

・【愛知県名古屋市】2020年5月20日:

名古屋市が、新型コロナ対応強化のため AI 電話自動応答システム「mobiVoice」を採用、対応時間外だった夜間も住民からの電話問合せに自動応答可能

<https://mobilus.co.jp/press-release/22370>

・【神奈川県相模原市】2020年3月19日:

相模原市の LINE による住民への情報発信に「モビルス×LINE 住民サービス」が採用、防災・防犯やイベントなど市からのお知らせを、利用者の希望に沿って配信

<https://mobilus.co.jp/press-release/21655>

・【福岡県福岡市】2019年9月4日:

福岡市の LINE 公式アカウントにて防災新機能を開発 平常時にハザードマップや最寄り避難所の確認が可能に

<https://mobilus.co.jp/press-release/19339>

・【千葉県市川市】2019年4月1日:

LINEによる住民への情報発信に「モビキャスト」が採用、市川市の行政手続き効率化にモビルス協力

<https://mobilus.co.jp/press-release/16649>

【モビルス株式会社について】

モビルスは、テクノロジーでサポートを新しくする The Support Tech Company です。企業のコンタクトセンターや自治体向けに、AI チャットボット(自動応答)と有人応答によるシームレスなチャットサポートを実現するチャットシステム「MOBI AGENT(モビエージェント) (<https://mobilus.co.jp/solution/agent>)」や、チャットボット「MOBI BOT(モビボット) (<https://mobilus.co.jp/solution/bot>)」、AI 電話自答応答システム「MOBI VOICE(モビボイス) (<https://mobilus.co.jp/solution/voice>)」、LINE 公式アカウントに対応したセグメント情報配信システム「MOBI CAST(モビキャスト) (<https://mobilus.co.jp/solution/cast>)」問い合わせ導線を一元化しガイダンスとフローをビジュアル化する「Visual IVR」(<https://mobilus.co.jp/solution/v-ivr>)をはじめとした、カスタマーサポート支援のソリューション開発を行っています。モビシリーズは 200 社以上に導入実績があり、3 年連続でチャットボット市場売上シェア 1 位を獲得しました(出典:「ITR Market View:ビジネスチャット市場 2020」)。

また、LINE 株式会社が提供する各種法人向けサービスの販売・開発のパートナーを認定する「LINE Biz-Solutions Partner Program」(2020年3月認定)の「LINE Account Connect」部門において、「Technology Partner」の「Silver」、特別賞の「Chat/Voice Award」を受賞、さらに「Technology Partner」コミュニケーション部門の「Silver」を獲得、「Planning Partner」に認定されています(<https://mobilus.co.jp/press-release/21366>)

■Mobilus SupportTech Lab について

モビルスが、顧客サポートを進化させるテクノロジー「SupportTech(サポートテック)」の調査や普及を目的として設立したラボです。「Mobilus SupportTech Lab」では、テクノロジーによる顧客サポート現場の課題解決、変革を促すための活動に取り組んでいきます。具体的には、セミナーの主催・共催、登壇、実証実験を通じた研究開発、調査レポートやカオスマップの発表、オウンドメディアにおける情報発信、などを実施していきます。

<プレスリリース>

<https://mobilus.co.jp/press-release/24252>

<オウンドメディア>

<https://mobilus.co.jp/lab/>

設立:2011年9月16日 代表取締役社長:石井 智宏

本社:東京都品川区西五反田3-11-6 サンウエスト山手ビル5F

事業内容:人工知能とモバイル技術を活用した、サポート領域のAIソリューション開発

Web:<https://mobilus.co.jp/> オウンドメディア「Mobilus SupportTech Lab」:<https://mobilus.co.jp/lab/>

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

モビルス株式会社 広報担当 細川・甲賀

Tel:03-6417-9523 Mobile:080-7069-5981(細川直通)Mail:pr@mobilus.co.jp

MOBILUS